

労働安全衛生マネジメントシステム

労働安全衛生方針

【基本理念】

金澤工業株式会社は、『人命尊重』を基本理念として、「安全」と「健康」の確保を最優先し、全社員及び協力会社が協力し、安全で快適な職場環境の形成を目指す。

【基本方針】

1. 労働災害「ゼロ」を目指す労働安全衛生マネジメントシステムを確立し、全ての活動における危険性、有害性を取り除く労働安全衛生活動の継続的な改善に努める。
2. 店社と作業所及び協力会社は共に良好なコミュニケーションを図り、一体となって安全衛生活動を行う。
3. 労働安全衛生関係法令及び安全衛生管理規程等を順守し、安全衛生の向上と社会的責任を果たす。
4. 全社員及び協力会社に対し、労働安全衛生方針を周知する。

‘18年度 安全衛生目標

〈目標設定の趣旨〉

昨年度の労働災害事故は4件発生(内1件休業災害)に対し、本年度は2件、この2件の労働災害事故に関して幸いにも重篤な事故とはならなかった。また、労働基準監督署からの通達、指導等は、昨年度2件に対し、本年度は0件となっている。労働災害事故をこれ以上起こさないことを念頭に、社員及び協力会社作業員の安全と健康を守るため、下記の安全目標を定める。

1. 作業所でのリスクアセスメントを確実に実施し、社員及び協力会社社員の労働災害事故を予防する。
2. 電動工具の持込時及び使用前点検を行い、安全使用を推進する。
3. 職員・作業員の体調確認を行い、毎日の安全施工サイクルを確実に実施する。
4. 安全帯の着用・使用を実行し、安全通路の確保に努める。